



# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オリエンコーポレーション  
 コード番号 8585 URL <http://www.orico.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 雅之  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 風間 雄二

TEL 03-5877-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	104,592	0.1	12,083	—	12,083	—	11,172	—
24年3月期第2四半期	104,476	△8.7	△386	—	△386	—	△796	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 10,493百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △1,138百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	16.38	6.50
24年3月期第2四半期	△1.17	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,420,040	203,058	4.6
24年3月期	4,286,715	192,876	4.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 202,947百万円 24年3月期 192,449百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	211,900	△0.9	22,100	560.3	22,100	560.3	21,000	949.5	30.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	682,049,918 株	24年3月期	681,922,418 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	50,413 株	24年3月期	74,107 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	681,955,046 株	24年3月期2Q	681,811,615 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当第2四半期決算補足説明資料は平成24年10月30日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考) 個別業績予想

平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,300	0.1	21,000	642.0	21,000	642.0	20,200	778.6	29 62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかな回復基調にあり個人消費も底堅く推移しましたが、第2四半期末にかけては世界景気の減速等を背景に国内景気は横ばい圏内の動きとなっております。当業界におきましては、エコカー補助金効果による自動車販売の拡大もあり良好な事業環境で推移する一方、補助金終了に伴う自動車販売の反動減が懸念されるなど先行き不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当社は当期よりスタートさせました3ヵ年の新中期経営計画の初年度として、ビジネスモデル改革の完成に向け、基幹事業の推進強化による収益拡大と生産性向上及び債権クオリティ改革によるコスト圧縮に努めるとともに、新たな成長を目指した取り組みにも着手してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、以下のとおりであります。

営業収益につきましては、前年同期比1億円増の1,045億円となりました。

これは、融資以外の事業収益が震災の影響を受けた前年同期から大きく改善したことにより融資の減収をカバーし、営業収益全体では前年並みの水準を確保したものであります。

事業別の状況につきましては、個品割賦事業のオートローンではエコカー補助金制度等の政策効果により市場が活況を呈するなか、自由返済型商品やオートリース等の戦略商品の推進等により取扱高が大きく拡大し増収となりました。また、ショッピングクレジットにつきましても、住宅リフォーム分野は太陽光ローンの拡大を主因に取扱高が大幅に増加、学費分野も順調に推移し、これら重点分野が牽引することにより増収となりました。

カード・融資事業では、カードショッピングは取扱高が引き続き増加したことに加え、リボ残高も拡大し増収となりました。一方、融資は引き続き減収となりましたが、改正貸金業法の影響により前年同期比で減少が続いていた取扱高は第1四半期より増加に転じ、その傾向は第2四半期においても継続しております。

銀行保証事業では、提携金融機関においてエコカー補助金の効果等によりマイカーローンが拡大するなど、目的ローンの取扱高が伸長したことを主因として保証残高は着実に増加し、引き続き安定的な収益を確保しております。

営業費用につきましては、前年同期比123億円減の925億円となりました。

これは、債権良質化に向けた与信の精緻化等の継続した取り組みにより貸倒引当金繰入額が前年同期から大幅に減少したことと、加えて一般経費の削減を行ったことによるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、経常利益は前年同期比124億円増の120億円、四半期純利益は前年同期比119億円増の111億円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の状況につきまして、資産合計は前連結会計年度の4兆2,867億円から1,333億円増加し、4兆4,200億円となりました。これは主に、信用保証割賦売掛金が増加したことによるものであります。

負債の状況につきまして、負債合計は前連結会計年度の4兆938億円から1,231億円増加し、4兆2,169億円となりました。これは主に、信用保証買掛金が増加したことによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度の1,928億円から101億円増加し、2,030億円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、営業収益2,119億円、経常利益221億円、当期純利益210億円を見込んでおります。営業収益につきましては当初の予想を若干下回るものの、貸倒関係費を中心としたコスト削減を進めることにより、当期純利益は平成24年5月11日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・減価償却方法の変更

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	97,923	134,399
受取手形及び売掛金	1,178	453
割賦売掛金	760,930	739,542
信用保証割賦売掛金	2,634,454	2,719,705
資産流動化受益債権	417,584	421,084
事業貸付金	640	239
保証事業債権	286	64
販売用不動産	1,239	2,655
その他のたな卸資産	1,119	1,042
その他	381,549	400,037
貸倒引当金	△211,028	△193,202
流動資産合計	4,085,877	4,226,020
固定資産		
有形固定資産	111,085	107,861
無形固定資産		
のれん	559	503
その他	63,058	62,828
無形固定資産合計	63,617	63,332
投資その他の資産	26,135	22,826
固定資産合計	200,838	194,019
資産合計	4,286,715	4,420,040

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	298,684	323,741
信用保証買掛金	2,634,454	2,719,705
保証事業債務	286	64
短期借入金	133,003	106,740
1年内返済予定の長期借入金	302,399	326,822
未払法人税等	526	850
賞与引当金	3,578	3,483
事業整理損失引当金	23	23
割賦利益繰延	15,942	16,956
その他	268,625	301,307
流動負債合計	3,657,523	3,799,695
固定負債		
社債	211	182
長期借入金	374,175	370,381
退職給付引当金	13,818	13,341
役員退職慰労引当金	40	24
ポイント引当金	4,488	4,424
利息返還損失引当金	25,840	13,269
資産除去債務	259	233
その他	17,481	15,430
固定負債合計	436,315	417,286
負債合計	4,093,838	4,216,981
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	150,002	150,006
資本剰余金	836	841
利益剰余金	47,688	58,855
自己株式	△29	△22
株主資本合計	198,497	209,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108	△5
繰延ヘッジ損益	△784	△679
為替換算調整勘定	△5,372	△6,047
その他の包括利益累計額合計	△6,048	△6,732
新株予約権	38	40
少数株主持分	388	70
純資産合計	192,876	203,058
負債純資産合計	4,286,715	4,420,040



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業収益		
事業収益		
信販業収益	96,291	96,806
その他の事業収益	4,810	4,583
事業収益合計	101,102	101,389
金融収益	298	317
その他の営業収益	3,074	2,885
営業収益合計	104,476	104,592
営業費用		
販売費及び一般管理費	96,292	84,036
金融費用	8,402	8,325
その他の営業費用	167	146
営業費用合計	104,862	92,508
営業利益又は営業損失(△)	△386	12,083
経常利益又は経常損失(△)	△386	12,083
特別利益		
投資有価証券売却益	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
有形固定資産売却損	—	137
有形固定資産除却損	46	12
投資有価証券売却損	—	108
投資有価証券評価損	36	116
特別損失合計	83	375
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△469	11,717
法人税、住民税及び事業税	603	648
法人税等調整額	△238	△110
法人税等合計	364	538
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△834	11,179
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△37	6
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△796	11,172

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△834	11,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△113
繰延ヘッジ損益	△98	104
為替換算調整勘定	△204	△676
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△304	△686
四半期包括利益	△1,138	10,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,097	10,488
少数株主に係る四半期包括利益	△41	5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。